

12月定例会に尼子駅周辺宅地造成事業の基本設計業務委託費4,800万円の債務負担行為、令和7年度から8年度までの負担が計上されたことについて西澤議員は次の見解を明らかにしました。

## 基本設計4800万円削除ならず

私は12月定例会の最終日に、設計業務委託の債務負担行為を削除する修正予算案を提出しました。しかし、残念ながら私以外の賛成はなく否決となりました。

## 「水利権解除」と

### 売却は別

私は提案の理由として住民合意が整っていないこと、全対象農地の買収見通しが明確でないことなどをあげました。提案説明の全員協議会において提案理由に対し副町長が「水利権解除」がすべて完了していることをもって、全ての地権者は「今後農業はしない」との意思は明確で売却の意思が確定しているかのごとくに答弁していましたが、果たしてそうでしょうか。「水利権解除」と農地売却とは直接にはつながりません。町は現時点で買

収条件・単価を提示しておらず、今後の条件によっては計画通りの買収が不可能になることさえ想定されます。町が「買収可能」と強弁するのは、あくまで町側の主観的な判断にすぎないのではないのでしょうか。

## 空き家170の

### 原因解明を

さらに私は、この計画には次の強い疑問を感じています。一つ目の疑問は、町民の転出は、甲良町の周辺市町が多数だと分析し、転出理由の一つに「町内に住宅用地がないため」との理屈で、尼子駅周辺の宅地造成を位置付けたと見られます。しかし、これは町側の推測、勝手な願望にすぎないのではないかと、いうものです。現に、町の発表でも空き家は約170戸に上るのです。私は提案の

際、町が以前実施した住民意識アンケートで「町のイメージが悪い」と答えた方が60%もおおられ、その原因・背景を率直な町民的議論で明らかにして、「悪いイメージ」を克服することの重要性を提起しました。

## 約8億6千万円は

### 多様な願い応援に

もう一つは、宅地造成100区画が完成しても、はたし

裏面に続く



議会に提出された資料の一部

## 新年あけまして おめでとうございます

「しんぶん赤旗」読者、日本共産党後援会員の皆様。新年あけましておめでとうございます。今年を日本共産党躍進の年にするため全力をあげましょう。

「パンプスから軍靴の音がする首相」。(「赤旗」日曜版読者文芸より) —高市政権が進める戦争国家への暴走、暮らしを押しつぶす大軍拡ストップのうねりを広げましょう。

「泥舟や下駄の雪にも見放され」(同)。強そうに見えて実はもろい自民・維新政権。臨時国会で強行を狙った衆院定数削減は世論と運動で阻止しました。通常国会で断念に追い込むため力を合わせましょう。高市政権は確かに高支持率ですが、一時的なものになるし、そうさせなければなりません。

「天高し学び始めの資本論」(同)。搾取が街頭で対話になっています。『資本論』を読むムーブメントをつくりましょう。解散・総選挙の可能性がある今年。痛快にたたかい抜き、強く大きな党をつくって自民党政治にさよならしましょう。引き続きご支援をよろしくお願いたします。

2026年1月

日本共産党 衆議院議員 辰巳孝太郎  
衆議院議員 堀川 あきこ  
参議院議員 大門実紀史

## 甲良民報

2026年1月1日 962号  
発行責任：日本共産党甲良町支部  
連絡：甲良町在士 373 (西澤)  
Tel: 38-4949 Fax: 38-2242

ご感想・ご相談をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949

©日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】

# 外国人差別・排外主義は許さない

「生活保護優遇・犯罪増加」全てデマ明確！  
県議会・甲良町議会質問などで判明

	在留資格者					生活保護受給者	外国人犯罪
	永住者	技能実習	定住者	ほか	合計		
全国	91.8万人	35.7万人	—	—	377万人	2014年比で2023年は約1万人減	2023年は2005年の1/3
滋賀県	10,662	6,575	4,696	—	41,475	—	—
甲良町	20	44	15	—	109	—	—

滋賀県議会では中山かずゆき県議が、甲良町議会では西澤議員が質問し、ネットや一部国会議員が振りまく「生活保護を外国人は優遇されている」「犯罪が増加した」などがまったくのデマであることを明らかにしました。

例えば、生活保護受給に関して、保健福祉課長は「湖東福祉事務所に確認したところ、そのような事実はないという回答を得ている」との答弁でした（12月5日）。

## 危険な高市政権

- ▲OTC 類似薬の保険適用外しで、患者負担 70 倍になるものも
- ▲歴代政権が「国是」としてきた「非核 3 原則」見直し
- ▲政府高官より「核（兵器）保有」発言。取消もなし
- ▲台湾有事には「存立危機事態になり得る」と答弁。中国との戦争もあり得る、と発言したことに等しい。この大失態が高市首相には理解できないのか
- ▲消費税減税には背を向けっぱなし
- ▲トランプ言いなりの大軍拡



## 西澤議員が指摘するリスク

### 着工前のリスク

- ①対象農地全てを買収できるか。
- ②地権者・町民に事業の必要性・正当性を納得させられるか。
- ③転売目的で開発企業の先行契約はないとも限らない。
- ④地権者に納得できる買取価格が示せるか。
- ⑤これらのリスクで基本設計業務委託が無駄になる恐れあり。

### 宅造完成後のリスク

- ①販売不振で多額の負債を抱える恐れ。